

JA全農北日本
くみあい飼料株

第10回和牛枝肉共励会

和山孝明氏(JAそつま)が最優秀賞を受賞

「がんばろう福島!」
新たな畜産をみんなで築こう...

JA全農北日本くみあい飼料株
福島営業所は和牛枝肉共励会を9
月5日(土)に福島県流通センター
で開催し、当社の配合飼料をご利用
いただいたいる生産農家を対象
に和牛60頭(去勢46頭、雌14頭)
が出品されました。全体の上物率
が95%と過去最高を記録し、枝肉
平均単価も2,246円/kgとな
り好成績でした。

最優秀賞に輝いた和山孝明氏
の枝肉単価は4,005円/kgで落
札されました。

その後、第10回を記念し、郡山
市内のホテルハマツで記念懇談会
を生産者、買参人の方々を交えて
開催しました。



最優秀賞 和山孝明氏



枝肉写真
BMS No.12

成績は次のとおり

(かつこ内はJA名) 敬称略

- 最優秀賞
和山孝明(そつま)
- 優秀賞
遠藤 好夫(あいづ)
齋藤 栄信(会津いいで)
- 優良賞
遠藤 峰雄(あいづ)
土屋 伸明(あいづ)
鈴木 寿典(あいづ)
林辺 啓生(会津みどり)
藤田 和一(しらかわ)
- 奨励賞
(株)五十嵐ファーム(会津いいで)
(株)湯浅ファーム(会津いいで)
大塚 勲(会津みどり)
狗飼 功(伊達みらい)
鈴木 廣直(みちのく安達)
野内 和幸(みちのく安達)
佐々木利定(郡山市)
渡辺 浩善(郡山市)

畜産部

JA全農福島畜産女性研修会

「二牛二豚三なすび!」 笑顔いっぱい 夢いっぱい

9月14日(月)に飯坂町の摺上亭
大鳥で開催した本研修会は、畜産
経営の中心的役割を担う女性を応
援し、畜産業の活性化を図ること
を目的として始められ、今年度で
13回目です。基盤環境への影響や
風評被害等により畜産経営は今も
なお厳しい状況にあります。日頃
の疲れを癒し、明日への活力とな
るよう今回も楽しい講演と美味し
い料理、良い温泉をご用意いたし
ました。

福島市出身のタレント なすび
さんには『なすびが思う福島の復
興の復旧』と題した講
演をしていただき、『震
災後、復興への活動を
することに対し色々な
誹謗中傷はあるが「や
らないで後悔するより
やってみよう」を理
念とし活動している。
地元福島の応援を続け
る。』との心強い言葉を
いただきました。



かんぱーい

講師のなすびさん



会場の皆さん

島支社長からは、福島での復興応
援活動についてお話をいただきま
した。その後は、いよいよお食事
会です。食卓には、『福島牛』『麓
山高原豚(はやまこうげんとん)』
を始めとした県産の食材中心の料
理と『農協牛乳』が並びました。
食事中のアトラクションとして
抽選会が実施され、番号が発表さ
れる度に拍手と歓声で盛り上がり、
帰りに際には「楽しかったよ」の声
をいただきました。

燃料部



JA-SS

LOVE サンキューフェア

当選者決定!!



< 今回の商品です!! >



抽選した、猪股孝二県本部長と荒和彦燃料部長

JA-SSでは、恒例となった特別キャン
ペーンを「JA-SS 愛LOVEサンキュー
フェア」と名称し、7月18日~8月16日までの
1ヶ月間、県内14JA・63SSで開催しました。
今年度は、16,174件と多くのご応募をい
ただきました。日頃のご利用に感謝申し上げ
ます。

9月9日(水)の抽選会にて、厳正なる抽選
を行い、のんちゃん賞(レインボー商品券3,
000円分、または福島県産農産物3,000
円相当分)を200名様、おしくも抽選にも
れた方を対象に、Wチャンス賞(灯油券10,
000円分)を15名様に決定いたしました。
見事に当選された方、誠におめでとうござい
ます。今回当選された方、惜しくも当選され
なかつた方、また今回応募されなかつた方も
11月21日から12月20日にかけて、「JA-SS
愛LOVEサンキューフェア」を実施しますの
で、ご応募お待ちしております。

昨年度までは、「がんばろう福島・JA-SS
Sから元気を発信していく」というテーマで
キャンペーンを展開してきました。今年度は、
復興から再生へと歩み始めている今日、JA-
SSでは、「JA-SS愛」をテーマに、「安心
安全点検愛」「給油愛」「洗車愛」と、お客様
を大切にする取組をしております。今後とも、
JA-SSのご利用をお願いいたします。

JAパールライン
福島株

27年産米始まりました!

27年産米の主力品種である『ひ
とめぼれ』の初検査が、県内JA
のトップをきって、9月14日(月)J
A会津みどり坂下2号倉庫にてお
こなわれました。

8月上旬の高温とお盆過ぎから
の長雨による低温で、生産者にとっ
ては難しい米づくりの年でしたが、
ようやくこの日を迎えました。

ひとめぼれについては、刈取適
期ではありませんが、雨がつついて
おり稲刈りができない状態のため、
この日の受検は例年の2割程度の
187袋でした。



玄米の全量全袋検査の様子



平成27年会津産ひとめぼれ



平成27年産米出発式

検査員の講評によると『天候不
順により品質面を心配したが、米
張り、光沢もあり粒形も問題なし』
と太鼓判を押してもらい全量1等
に格付けされました。

パールライスではそれらを原料
として、9月26日(土)より県内量
販店、生協などで新米『ひとめぼれ』
として販売を開始いたしました。

この後、順次『コシヒカリ』『天
のつぶ』も新米に切り替えてまい
ります。

新米のふくしま米をどうぞご賞
味ください!